

統合型授業支援ソフトウェア

スカイメニュープロ
ver. 6
Pro

「クライアント復元 Windows Update 支援機能」ガイド

SKYMENU

目次

1. 「Windows Update 支援機能」について.....	1
2. 必要環境.....	1
3. 提供する機能.....	1
4. インストール方法.....	1
5. サーバの準備.....	2
5.1 「Software Update Services」の準備.....	2
6. 「Windows Update 支援機能」設定方法.....	4
6.1 リモート電源 ON の設定.....	4
6.2 スケジュールの設定.....	4
6.3 クライアントへの設定情報の配布.....	7
6.4 アップデート内容の登録.....	7

1 . 「Windows Update 支援機能」について

「SKYMENU Pro」の機能の一つである「クライアント復元機能」は、再起動するだけで環境を復元する機能を有しています。もちろん、「Windows の自動更新機能」/「Windows Update」を行っても、更新する前の環境に復元されてしまいます。

そこで、「Software Update Services」と組み合わせて、「クライアント復元機能」の機能を指定時間に無効にし、「Windows Update」の適用および復元内容への反映を省力化する機能を提供します。

2 . 必要環境

「SKYMENU Pro Ver.6」が導入された環境に、「Software Update Services」のインストールされたサーバを用意する必要があります。

3 . 提供する機能

- ・「SKYMENU Pro Ver.6 基本機能」をインストールしたサーバから、あらかじめ設定したスケジュールに従ってクライアントのリモート電源 ON を行う機能。
 - ・「クライアント復元機能」をインストールしたクライアントの「クライアント復元機能」を指定した時間に無効にする機能。
 - ・「クライアント復元機能」をインストールしたクライアントの「クライアント復元機能」を指定した時間に有効にする機能。
 - ・「クライアント復元機能」をインストールしたクライアントの「クライアント復元機能」を指定した時間に一時停止にする機能。
- クライアントを指定した時間に電源オフする機能。
- ・1台のコンピュータで行ったアップデート内容を、他のコンピュータに適用する機能。
(この機能は、Windows2000 および WindowsXP のどちらかの環境でのみ使用できます。混在した環境で使用することはできません。)

4 . インストール方法

「Windows Update 支援機能」は、「クライアント復元機能」をインストールすると同時にインストールされます。「クライアント復元機能」のインストール手順にしたがって、インストールしてください。

5 . サーバの準備

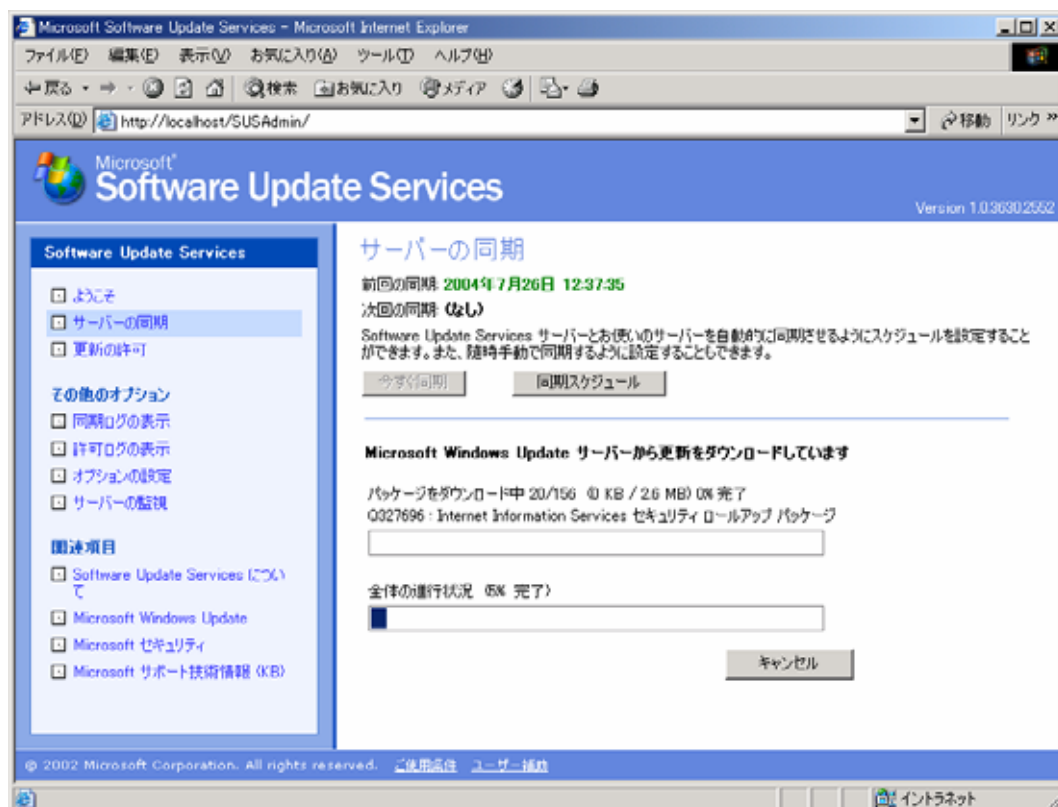
5.1 「Software Update Services」の準備

まず、「Software Update Services」の準備を行います。

「Software Update Services」は、以下の URL よりダウンロードできます。

<http://www.microsoft.com/japan/windowsserversystem/sus/susdeployment.msp?gssnb=1>

「Software Update Services」で「サーバの同期」を実行し、Microsoft 社の Web サイトから、Windows の更新プログラムをダウンロードします。初めて同期を行う場合は処理に時間がかかります。常に最新の更新プログラムがダウンロードされるように同期のスケジュールの設定も行ってください。



「Software Update Services」で更新プログラムがダウンロードされるフォルダを共有します。標準では、C:\\$SUS\$content フォルダとなっています。
SUS\$という共有名で共有してください。アクセス権は、Everyone:フルコントロール に設定してください。

「Software Update Services」で更新プログラムがダウンロードされるフォルダに、Microsoft 社から提供されている QCHAIN.EXE をコピーします。
QCHAIN.EXE は、アップデート時に古い DLL が上書きされないようにするためのプログラムで、以下の URL よりダウンロードできます。

<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?amp;displaylang=en&familyid=3C64D889-74F1-490B-A2FB-F15671A3B60C&displaylang=en>

6 . 「Windows Update 支援機能」設定方法

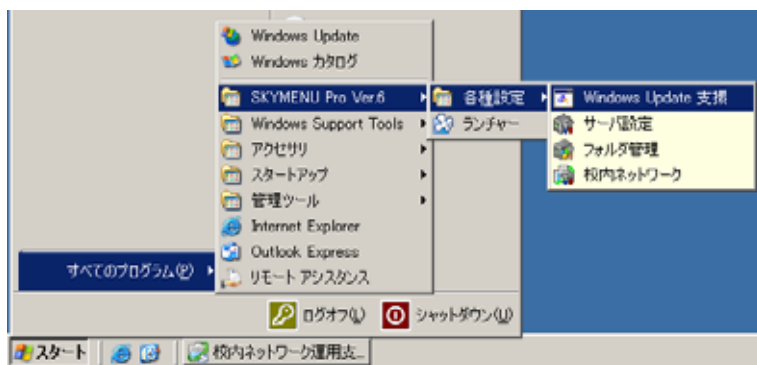
6.1 リモート電源 ON の設定

クライアントをリモート電源 ON が行えるように設定を行ってください。

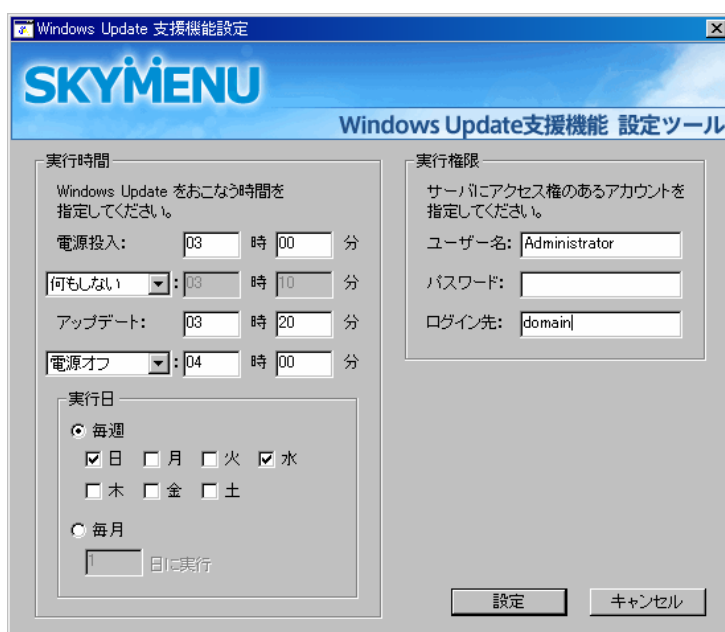
「SKYMENU Pro Ver.6 校内ネットワーク機能」から既にリモート電源 ON が行える場合、特に設定する必要はありません。リモートで電源 ON が行えない場合（ハードウェアが対応していない等）は、サーバからの電源 ON は行えません。

6.2 スケジュールの設定

サーバで、「Windows Update 支援」を起動します。



「Windows Update 支援機能 設定ツール」が表示されます。



アップデートのスケジュールを設定します。

The screenshot shows a dialog box titled "実行時間" (Execution Time). It contains the following text and controls:

- Windows Update をおこなう時間を指定してください。
- 電源投入: 3 時 00 分
- 復元一時停止: 3 時 10 分
- アップデート: 3 時 20 分
- 電源オフ: 4 時 00 分

上記の内容は、設定の一例です。この設定でスケジュール設定を行った場合、以下のような動作を行います。

- 3:00 - クライアントの電源 ON を実施
- 3:10 - 復元機能を一時停止
- 3:20 - アップデート処理開始
- 4:00 - 電源オフ

※ 「電源オフ」を「復元有効」に変更することもできます。しかし Windows Update を実施した後、動作しないアプリケーションが出てくる可能性もありますので、上記の例では「復元一時停止」状態のままになるように設定しています。この設定の場合、動作確認をおこなった後に、「校内ネットワーク運用支援」から「クライアント復元」を有効に変更する必要があります。

続いて、実行する日を設定します。

The screenshot shows a dialog box titled "実行日" (Execution Day). It contains the following text and controls:

- 毎週
- 日 月 火 水
- 木 金 土
- 毎月
- 26 日に実行

アップデートを実行するユーザを設定します。

実行権限

サーバにアクセス権のあるアカウントを指定してください。

ユーザー名:

パスワード:

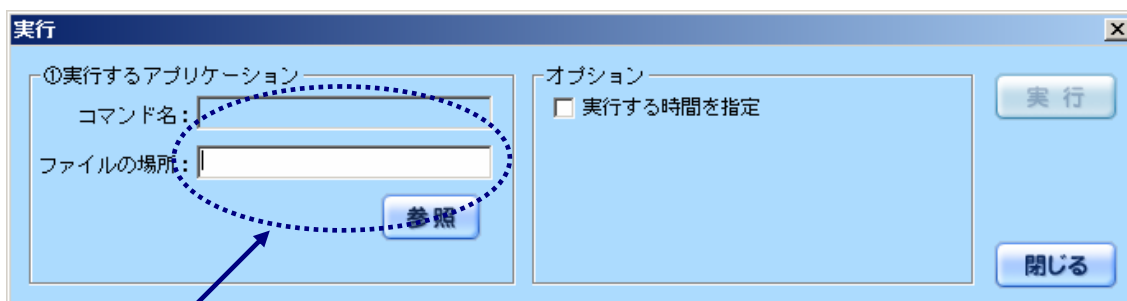
ログイン先:

6.3 クライアントへの設定情報の配布

サーバで、校内ネットワーク運用支援を起動します。



対象のクライアントを選択し、実行メニューで以下のコマンドを実行します。



C:\Program Files\SKYMENU\WU\WUSetCli.exe %server%\skymenuWU\WUSet.ini

※上のコマンドは、サーバ名を server としています。実際のサーバ名に書き換えてください。

※クライアントの電源はあらかじめ投入しておいてください。

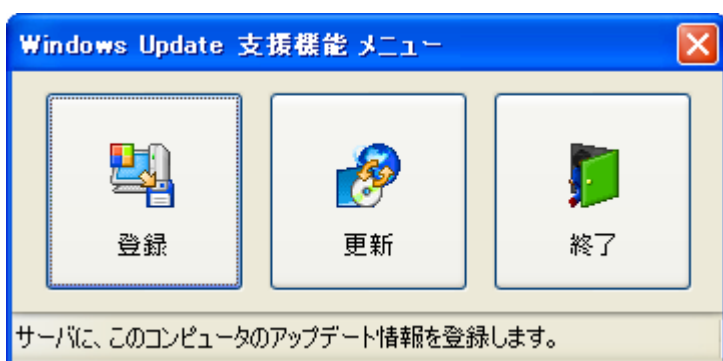
6.4 アップデート内容の登録

雛形となる 1 台のコンピュータを手動でアップデートを行い、その情報を元に他のコンピュータのアップデート設定を行います。

雛形となるコンピュータで、Windows Update を実行します。もし、「クライアント復元」が有効になっている場合、無効もしくは一時停止にしてから行ってください。雛形となるコンピュータで、アップデート終了後、そのコンピュータで、以下のコマンドを実行します。

C:\Program Files\SKYMENU\wu\WUS.exe

Windows Update 支援機能メニューが起動します。



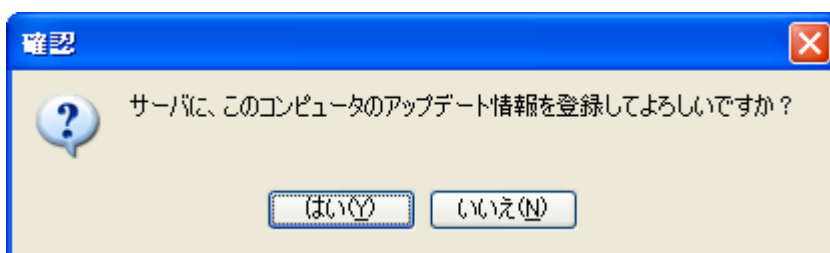
《登録》：サーバに、このコンピュータのアップデート情報を登録します。

《更新》：SKYMENU サポート Web ページに接続します。

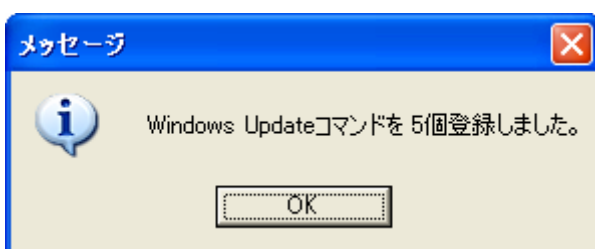
Windows Update 支援機能がアップデートされていないか、こちらで確認してください。

《終了》：メニューを終了し、ウィンドウを閉じます。

他のコンピュータへアップデート内容を反映するには、「登録」ボタンを押します。



「はい」を押して、次に進みます。



上記のメッセージが出れば、アップデート情報のサーバへの登録は完了です。
6.3で設定したスケジュールで、他のクライアントへのアップデートが実施されます。

※雛形となるコンピュータの Windows Update は、スケジュールにあわせて前日等に手動で行ってください。

SKYMENU